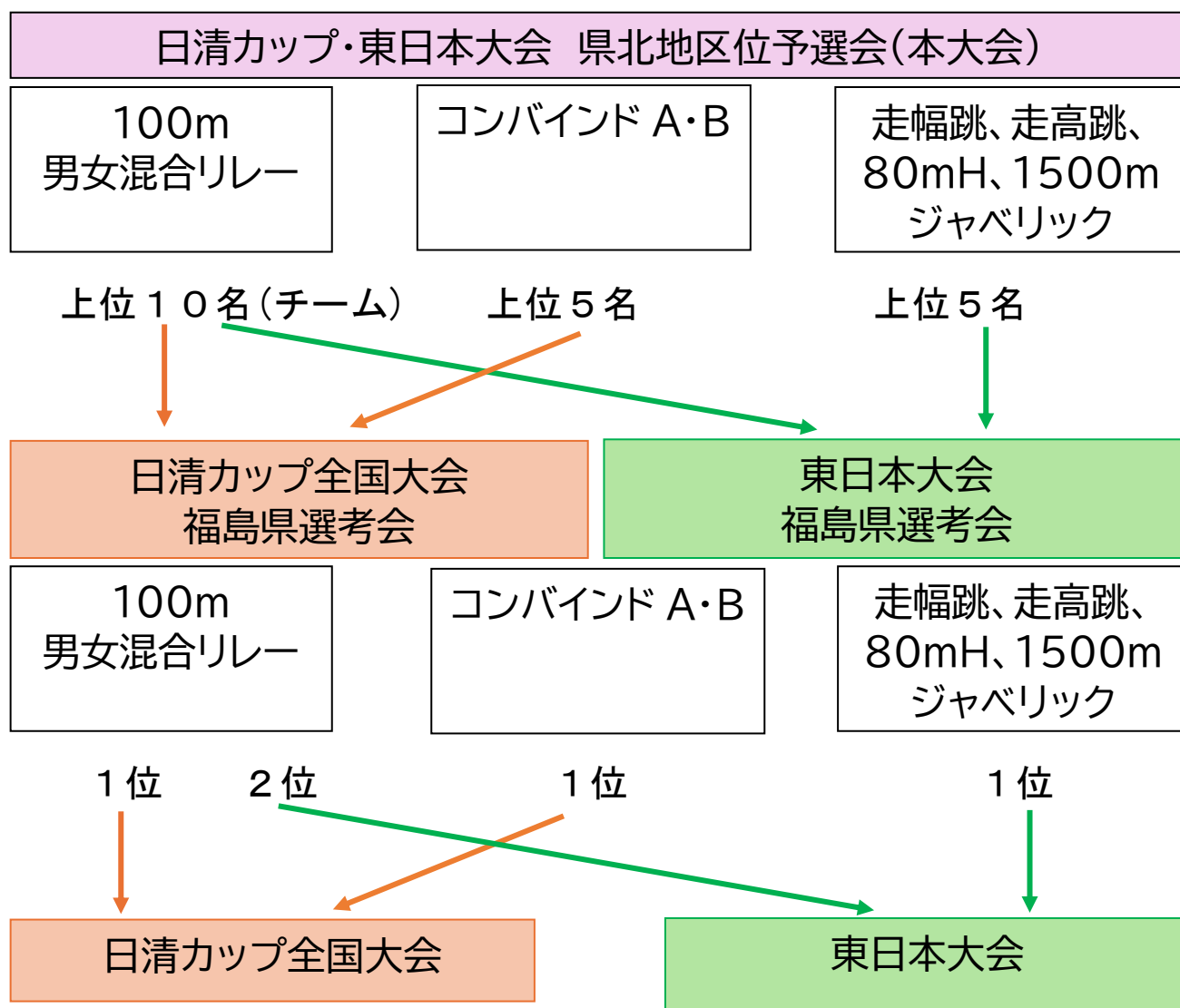


8. 個人種目追加理由及び選手選考の仕方における変更理由、変更点について

東日本大震災後、復興の一環として函館陸協の招待を受けて、日清食品カップ福島県大会で各種目第2位の選手を福島県選手団として派遣してきました。今年度から函館陸協からの招待はありません。そこで、一部自己負担をしていただき、日清食品カップ県大会の該当種目および東日本大会選考大会での上位者を福島県選手団として派遣します。したがって、地区大会から次のように種目設定及び選手選考の方法を変更しました。

100m、男女混合リレー、コンバインドA・B、走幅跳、走高跳、80mH、ジャベリックボール投げ、1500mの種目を実施します。そのうち100m、混合リレーは全国大会および東日本大会においても種目があるため、どちらの選考も兼ねます。コンバインド種目は日清カップの選考を行います。走幅跳、走高跳、80mH、ジャベリックボール投げ、1500mは東日本大会の選考を行います。なお、それに伴い、選考の人数枠及び選考の流れが以下のように変更となることから、地区大会に出場する時点から、自分が上位者になった場合の出場大会を理解した上での申し込みをお願いします。



9. 参加資格及び条件

- (1) 競技者は、小学校5・6年の年齢に該当する児童とする。
- (2) 各団体のリレーの出場チーム数及び個人種目の出場人数は制限しない。
- (3) 出場種目は、1人1種目とする。(リレーも1種目と数える。したがって、リレーにエントリーした競技者は、他の種目に出場できない。)

- (4) 男女混合4×100mリレーは男女各2名から編成され、走順は自由とする。なお、福島県大会及び全国大会に参加する場合においても、地区予選会と同一の登録メンバーでなければならない。(追加・変更等は認めない。)登録メンバーは最大6名とする。
- (5) 出場申込をする団体は、必ず1名以上の指導者をつけること。

10. 競技規則

2024年度版日本陸上競技連盟競技規則に順じ、全国小学生交流大会開催要項及び福島県陸上交流大会に準ずるが、児童である年齢を考慮し、児童であることを考慮し、教育的配慮の元に競技を進行する。

11. 競技方法

- (1) 競技参加者は、オールウェザー用のスパイク又はシューズを使用する。(スパイクピンの長さは、トラック競技・走幅跳が9mm以内、走高跳・ジャベリックボール投が12mm以内で、本数は11本以下、先端は4mm以下とする。)
- (2) トラック競技
- ① スタート合図は**イングリッシュ・コマンド**とする。
 - ② トラック競技のスタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スターティングブロックは使用しなくても構わない。同じ競技者が2回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、**オープン参加として走らせる**。
 - ③ リレー競走(男女混合4×100mR)は、男女各2名で編成し、走順は自由とする
 - ④ リレー競走は男女各2名から編成され、走順は自由とし、テイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
 - ⑤ リレー競走に出場する競技者のユニフォームは、原則としてチームの全選手同じデザインとする。ただし、男女による型の違いは認める。
 - ⑥ リレー競走のエントリー者のうちリレー競走に出場しない競技者は、友好種目に出場することができる。
 - ⑦ 80mHは、ハードルの高さ**70cm**、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。
 - ⑧ 100m、4×100mRでは、予選をタイムレースで行い、上位8名(8チーム)で決勝を行うことを原則とするが、エントリー数によってはタイムレース決勝とする場合もある。
- (3) フィールド競技
- ① 走高跳の跳び方は、「はさみ跳び」とし、足裏からマットに着地しなければならない。背、腰から落下した場合は、無効試技とする。
 - ② 走高跳の試技は、**90cmから試技を開始**し、同じ高さを**2回失敗した時点で終了**とする。バーの上げ方は、1m10cmまでは5cm刻み、それ以後は3cm刻みとする。
 - ③ 走幅跳、ジャベリックボール投の試技は、2回とする。(ジャベリックボール投は2連投とする。)
 - ④ ジャベリックボール投の助走距離は15m以内とする。
 - ⑤ ジャベリックボール投の試技は、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽根だけを持って投げることは禁止する。
 - ⑥ 同記録、同試技数の選手がいた場合のみ、ジャンプオフ(追加試技)を行う。

(4) コンバインド競技

- ① コンバインド競技は、次の順序で実施することを原則とするが、競技進行上の理由により変更する場合がある。
 - コンバインドA : 80mハードル → 走高跳
 - コンバインドB : 走幅跳 → ジャベリックボール投
 - ② 各種目の得点は、「JAAF 小学生混成競技得点表(2020)」による。
(https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202003/05_121725.pdf)
 - ③ 80mH、走幅跳における風速は、得点および順位には影響しない。
 - ④ 100点以下の記録は、全て100点とする。
 - ⑤ スタートまたは試技を行い、(80mHにおけるオープン参加時の記録)、記録なし、失格の場合は、50点(参加点)とする。
 - ⑥ スタートまたは試技を行わない場合は棄権とし、0点とする。
 - ⑦ 最初の種目で棄権した競技者は、2種目には出場できない。
 - ⑧ 2種目の合計点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は同順位とする。
- (5) ナンバーカードは、各団体のものを使用し胸と背につける。申込書には、そのナンバーを記入すること。
- (6) リレーオーダー用紙は、予選第1組招集開始時刻の1時間前まで、決勝招集30分前までに記録係(記録室内)に提出する。(予選のオーダー用紙提出時に、友好種目である100mに出場する競技者名の記入を忘れず記入すること。)

12. 申込方法及び申込先・申込期限

(1) 所定の申込用紙に必要事項を記入し、下記宛にE-mailにて送付すること。

(2) 申込宛先E-mailアドレス fuku_city_tf@yahoo.co.jp

※ アドレスの途中2か所に、_ (アンダーバー) を忘れずに入力すること。

(3) 申込期限 令和6年5月10日(金) 17:00必着

※ 5月18日(土)にプロ編成作業を行う予定のため、期限厳守でお願いします。

(4) チーム名が6文字以上の団体は、申込一覧表に5文字以内のチーム名略称を必ずご記入ください。プログラムには略称で記載します。

13. 参加料及び送付方法

(1) 参加料は、リレー1チーム6,000円、個人種目1人1,500円とする。

(2) 参加料は、下記の口座に振り込んでください。現金等では取り扱いいたしません。

ATMで個人の口座から振り込む場合、振込人名義が個人名のみだと、参加申し込みと振込の確認ができませんので、**振込人名義を必ずチーム名に変更**してください。

(3) 参加料振込先 **東邦銀行 本店営業部**
普通預金 3710086
福島陸上競技協会 小学校担当理事 梅津道夫

(4) 振込期日 令和6年5月15日(水) 「当日扱い」厳守

(5) 金融機関発行の振込金領収証をもって、参加料の領収書に代えます。

14. 表彰及び上位大会出場資格

- (1) 各種目 8 位までの入賞者・チームには、賞状を授与する。
- (2) 3 位までの入賞者・チームには、メダルを授与する。
- (3) 参加者全員に記録証を授与する。
- (4) 県大会の出場選手数は以下のこととする。

種別	男 子	女 子	
リレー	男女混合 4 × 1 0 0 m R		上位 1 0 チーム
個人種目	男子 5 年 1 0 0 m	女子 5 年 1 0 0 m	各種目上位 1 0 名
	男子 6 年 1 0 0 m	女子 6 年 1 0 0 m	
	男子コンバインド A	女子コンバインド A	各種目上位 5 名
	男子コンバインド B	女子コンバインド B	
	男子走幅跳	女子走幅跳	
	男子走高跳	男子走高跳	
	男子 8 0 m H	女子 8 0 m H	
	男子 1 5 0 0 m	女子 1 5 0 0 m	
男子ジャベリックボール	女子ジャベリックボール		

- (5) 県大会は、7 月 6 日（土）に「とうほうみんなのスタジアム」で開催される。
- (6) 全国大会及び東日本大会への出場資格方法については、“日清食品カップ”第 4 0 回福島県小学生陸上競技交流大会兼第 1 3 回東日本都道府県小学校陸上競技交流大会・北海道大会福島県選考会要項に従い、出場資格を得る。
- (7) 全国大会は、9 月 2 1（土）～2 3 日（月）に、**新国立競技場**で開催され、選手（1 8 名）の旅費・宿泊費は、主催者が負担する。東日本大会に出場する選手は、主催者側の正体がないため、一部を選手が負担し、福島陸上競技協会の派遣費で派遣することとする。
- (8) 当日の競技日程は、プログラム編成後、県北陸上競技協会 H P 協に掲載する予定。

15. ウォーミングアップ

7 時 1 5 分～8 時 5 5 分まで競技場内（トラック・フィールド）でのウォーミングアップを可能とする。8 時 5 5 分以降は、競技場内（トラック・フィールド）でのウォーミングアップは禁止とする。また、室内走路でのウォーミングアップは終日、禁止とする。

16. 日本陸上連盟選手登録について

2 0 2 3 年度より、正式に日本陸上連盟選手登録制度が導入されました。「日清カップ全国小学生陸上交流大会」及び「福島県予選会」に参加をする際には、大会参加料とは別に選手登録（選手登録費：日本陸連登録（¥ 5 0 0）、福島陸協登録（¥ 1 0 0 0）、手数料（¥ 1 5 0））が必要となります。ただし、県北地区予選会はその限りではありません。「福島県予選会」に参加することとなった場合は、各団体及び個人で登録をして頂く必要がありますので、登録方法等については日本陸上競技連盟 H P 及び福島陸上競技協会 H P でご確認ください。

なお、県大会へ出場する場合、5 名以上が団体登録の扱いになります。4 名以下の場合には各地区陸協登録（県北地区の場合の登録団体名：県北陸上協会）となりますので、ご了承ください。チームの所属名で登録を行いたい場合、地区大会申し込み時点での登録も可能としますが、その際には、各チームの申込担当者への了解を得てから登録をして下さい。

17. 大会運営上の諸注意及びお願い

- (1) 申込人数が男女合わせて 10 名以上の団体は、競技役員 1 名を出して大会運営にご協力ください。 申込一覧表の競技役員欄に必要事項を記入し、報告願います。
- (2) 競技場内(トラック・フィールド)には、競技中の競技者以外は入らないようにご指導ください。招集所等への移動は、スタンドの通路または競技場の外側を通らせてください。
- (3) 競技場周辺での降車・乗車は、渋滞の原因となるため、禁止とします。
- (4) 駐車場は、松川河川敷駐車場、または、あぶくま親水公園駐車場をご利用ください。 競技場正面駐車場は大会委員・競技役員・競技場職員等の使用を優先と致します。大会当日は、信夫ヶ丘球場にて野球の試合も行われる場合もあり、松川河川敷駐車場も満車になる可能性があります。その際は、あぶくま親水公園駐車場を利用するか、各自で駐車場を確保してください。福島第三中学校周辺道路や近隣スーパーマーケット等への迷惑駐車は絶対にしないでください。
- (5) 応援及び観戦は、芝スタンド及びスタンドで行うことができます。その際、スタンド前方の柵に寄りかかって応援したり、柵に横断幕を下げたりのぼりを立てたりしないようご指導ください。横断幕等が設置できる場所は、スタンド中央通路より後方、または、芝スタンド最後尾のフェンスのみです。
- (6) 各チームの競技者・監督・保護者等のトイレは、2階スタンド裏を使用し、1階室内走路のトイレは使用しないでください。**(1階正面入口は、大会関係者以外は入れません。大会関係者とは、大会委員・競技役員・競技場職員等を意味し、競技者・監督・保護者等は含まれないことをご指導ください。)**
- (7) 大会当日のケガ等については応急処置についてのみ行います。したがって、各自(チーム)でも「スポーツ傷害保険」等に参加の上、参加してください。
- (8) 新型コロナウイルス感染対策については、国及び県、日本陸上競技連盟のガイドラインに準拠し行うこととします。選手、指導者、競技役員、観覧者は事務局の感染対策規定を遵守するようにしてください。
- (9) 本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがあります。(映像・動画・画像の二次使用)

【問い合わせ方法】

申込などに関する問い合わせがある場合には、fuku_city_tf@yahoo.co.jp へ「件名：日清カップ問い合わせ」などと入力し、メールで行って下さい。なお、その際はチームの責任者が行うようにしてください。保護者個人からの問い合わせには対応いたしません。また、学校への電話等での問い合わせはご遠慮ください。よろしく願いいたします。

担当：県北陸上競技協会 柴田淳平（福島市立福島第三小学校）